

前鳥神社神輿  
文久元年（1861）、手中明王太郎景元建造  
\* 4月14日まで展示

春期特別展

# 四之宮前鳥神社

— その神輿と地域の信仰 —

平成30年 3月17日（土）～5月6日（日）

主催：平塚市博物館・前鳥神社

会場：平塚市博物館特別展示室

## 平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41 Tel. 0463(33)5111

- ◆開館時間 9時～17時（入館は16時30分まで）
- ◆休館日 月曜日（4月30日は開館）
- ◆入館無料

平塚市四之宮に鎮座する前鳥神社は、平安時代の延喜式神名帳に登録された古社で、相模国四之宮の称号が地名に用いられています。平成30年に御鎮座1650年祭が斎行される節目に、前鳥神社が所蔵する古文書や古絵図、神輿、棟札、四之宮の地域で続けられてきた講行事などの信仰関係資料を展示します。なかでも関東一の堂宮大工とうたわれた大山の手中明王太郎が文久元年(1861)に建造した神輿は、氏の最高傑作と評される相模の名神輿です。明王太郎は社殿や明治23年(1890)の八坂神社神輿も手がけるなど、神社との深い関係が続きました。氏子代々の厚い信仰と献身的な奉仕によって格調高い神輿と社殿がもたらされたといえましょう。千年以上の歴史を有する古社が見守る地に残された信仰遺産の数々をご覧ください。地域における神社の存在や神輿をはじめとする伝統文化への関心を深めていただければ幸いです。

\*会期中に展示資料の一部を入れ替えます。前鳥神社神輿は4月14日(土)まで、4月17日(火)からは境内社の八坂神社神輿を展示する予定です。

## I 四之宮の歴史と暮らし



墨書土器 奈良・平安時代  
平塚市教育委員会蔵

## II 前鳥神社の歴史



「前取神社」社号碑  
寛政6年(1794)

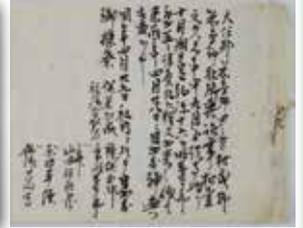


前鳥神社図 明治14年 前鳥神社蔵

## III 前鳥神社の神輿と明王太郎



大堂社寺上屋敷御普請手控(左)と神輿諸事控書  
文久元年(1861) 手中家文書神奈川県立公文書館寄託



八坂神社神輿の形板 手中道子氏蔵  
伊勢原市指定有形民俗文化財  
神輿棟札 文久元年 前鳥神社蔵



八坂神社神輿 明治23年、  
手中明王太郎景元建造  
\*4月17日から展示

## IV 前鳥神社の祭と芸能



国府祭の御霊神輿新造 昭和16年  
に大山で撮影 前鳥神社蔵



国府祭の麦振舞神事  
平塚市指定無形文化財



国府祭の迎え火  
治道で麦わらを焚き、神輿を迎える



例大祭の神輿宮入神事  
平塚市指定無形文化財



前鳥囃子 平塚市指定無形文化財



相模人形芝居前鳥座 神奈川県指定無形文化財

## V 地域の信仰



稲荷講掛軸  
通町稲荷講蔵

関連事業 すべて申込は不要、ご自由にご参加いただけます

### ◆前鳥神社見学会

日時：4月8日(日) 13時～14時30分 集合：前鳥神社社務所前  
解説：鈴木建人氏(前鳥神社権禰宜) 雨天実施

### ◆相模人形芝居前鳥座公演「鎌倉三代記」

日時：4月22日(日) 11時～11時30分 会場：博物館講堂 出演：前鳥座

### ◆前鳥囃子と里神楽公演

日時：4月22日(日) ①13時～13時40分 ②15時～15時40分  
会場：文化公園ステージ(雨天時は講堂) 出演：前鳥神社囃子太鼓保存会

### ◆対談「神輿を語る～前鳥神社神輿の構造と意匠～」

日時：4月28日(土) 13時30分～15時 会場：博物館講堂  
語り手：手中正氏(手中家当主) 聞き手：鈴木建人氏 定員：先着70名

### ◆展示解説 会場：特別展示室

- ①3月17日(土) 10時～10時50分 解説：鈴木建人氏
- ②3月31日(土) 13時～13時50分 解説：当館学芸員
- ③4月14日(土) 13時～13時50分 解説：当館学芸員



- ◆JR東海道本線平塚駅より 徒歩20分(約1km)  
バス本厚木駅南口行・田村車庫行、コンフォール平塚前下車徒歩3分。  
バス大島経由田村車庫行、美術館入口下車、徒歩3分。
- ◆小田急線伊勢原駅より  
バス平塚駅行・伊勢原地経由平塚駅行、市役所前下車徒歩7分。
- ◆小田急線本厚木駅より  
バス平塚駅行、コンフォール平塚前下車徒歩3分。

# 平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41  
Tel. 0463(33)5111  
<http://www.hirahaku.jp/index.html>